

# 一般財団法人ぐんま未来基金

## 第1期 事業報告書

[ 2024年3月29日～2024年6月30日 ]

### 1 ぐんま未来基金の設立

(1) 一般財団法人ぐんま未来基金は、2024年3月29日に設立されました。

(以下、設立趣意書より)

今、社会問題は複雑化、個別化しています。市民、企業、行政などが共に手を携えて問題解決のために力を結集し、新たな時代を切り拓かなければなりません。ぐんま未来基金は、社会課題解決に挑む方々の夢・希望・願いを「きざし」と捉え、寄り添い、応援します。あらゆる主体が力あわせて公益を支える仕組みを構築し、幸福が循環する持続可能な自立参加型の共生社会に向け、力強くそしてしなやかに行動していきます。

(2) 設立に際しては、「ぐんま未来基金設立準備会」(2023年2月発足)の呼びかけにより、338人が設立賛同人となり、準備会に寄せられた寄付金から399万3千円が拠出されました。

(3) 設立時に、評議員13名、理事10名、監事1名を選任しました。

(4) 6月29日に設立記念式典を県庁32階NETSUGENにて開催し、会場47人、オンライン14人、合計61名の参加をいただきました。(休眠預金等活用事業としてコンソーシアムぐんま未来基金と共催)

### 2 公益目的事業

(1) 設立記念助成プログラムの募集

設立賛同人からの寄付金の一部を原資として、ぐんまの未来のために社会課題解決に挑戦するきざしを応援する助成プログラムを構築し、募集を開始しました。(募集期間:6月5日～7月19日)

①助成プログラムA「力あわせ“きざし”を支えるマッチングギフト型助成」

- ・複雑に絡み合う社会問題にアプローチするため、複数分野にまたがった活動を支援
- ・団体が主体となって寄付を集め、基金から同額を助成(上限20万円)
- ・寄付集めの準備金も基金から助成(上限5万円)するとともに、基金の専門チームが伴走支援
- ・助成予定件数 3件

②助成プログラムB「学生・若者のためのぐんま未来チャレンジ助成」

- ・学生・若者ならではの視点で、ぐんまの幸せの循環を生み出す、3人以上の活動を支援
- ・イベントの実施、展示会、出版等、社会課題解決のための様々な事業が対象(上限5万円)
- ・事業の実施に際しては、いつでも基金に相談が可能
- ・助成予定件数 4件

### 3 法人運営

(1) 理事会の開催

年4回のうち、設立年度のため、定時理事会を2回開催しました。

① 5月13日(オンライン)

- ・事業計画と予算書の承認
- ・各種規程の整備状況の確認
- ・設立記念助成プログラムの検討
- ・理事の役割分担について検討

② 6月17日(全員同意によるみなし決議)

- ・休眠預金等活用事業の契約変更

(2) 評議員会の開催

設立年度のため、定時評議員会の開催はありませんでした。

(3) 業務管理・人材育成

- ・適正な管理運営に向けて、労務、財務管理体制整備と各種規程策定のための準備を行いました。
- ・業務効率化とチーム力アップのための事務局のルールづくり、体制整備のための準備を行いました。